

笑顔同封

町田市立堺中学校
 校長 大石 龍
 電話：042(771)2348
 FAX：042(772)4218

2018年 7月20日 第4号

君のシーマーク

ナビゲーション

私は、家族で旅行に出かけるときは車のナビゲーションを使います。見知らぬ土地では特に便利。

また街中では、スマホのナビに従って目的地まで歩いている人々を目にすることもしばしばあります。ナビは、黙っていても、目的地まで自動的に連れて行ってもらえるありがたい存在です。つい先日、町田駅前である銀行にたどり着くため、私はスマホのナビに案内してもらったばかりです。

私たちの生活は、もはやナビなしではやっていけない時代に入っているといえます。



3.11の教訓

ある新聞によると、東日本大震災の時、東京のコンビニで最初に売ってしまったのはおにぎり、電池に地図だったそうです。携帯が使えなくなり、ナビが機能しないため、自宅に帰るとき、地図が必要だったからでしょう。逆に言えば、ナビがなければ歩いて家に帰ることすらできなくなってしまったのだろうか、とも思うのです。

シーマーク

皆さんは「ランドマーク」ということばを聞いたことがあるでしょうか。横浜のランドマークタワーなら登ったこともあると思います。ランドマークとは、文字通り「LAND（陸）にあるMARK（目印）」という意味です。これに対して「シーマーク」ということばがあります。これは「海にある目印」という意味です。



はるか昔、南太平洋の島々に住むポリネシアの人々は、大海原に手こぎボートで乗り出しました。そして太陽や星を見ながら、ある

いは海のうねりを読みながら、正確に方向を見定めて移動をしていたのです。

ある日、彼らは、海面に一枚の葉っぱが浮かんでいるのを見つけた。さらに流木、椰子の実、やがて鳥の群れ。これらを見て、彼らは「近くに必ず大きな島がある」と考えました。

ある鳥は、朝飛び出して、夕方自分の巣に戻ります。その飛ぶ方向と範囲がわかれば陸地の場所もわかります。そして鳥の進む方向をたどり、彼らはとうとう新しい島々を見つけました。今ではその島々は「ハワイ諸島」と呼ばれています。流木や椰子の実、鳥の群れなどは「陸が近くにあるぞ」という立派なシーマークなのです。ポリネシアの人々は、身の回りの物を実によく活用して、自分たちをナビしていたわけですね。



本当のナビとは？

街中で歩いている時も、あるいはあなたの進路や人生についても、自分を導いてくれる存在はとてもありがたいものです。でも大切なことは、誰かに導いてもらうのを待つことではなく、自分から導きの素材となるものを探していくことなのだろうと私は思います。

古代ポリネシアの人たちはスマホなんて持っていませんでした。でも彼らはシーマークを活用しました。では、皆さんにとってのシーマークとはどのようなものなのでしょうか。ランドマークやシーマークのような身の回りの物にもっと目を向けて、それらを自分で活用していくことが本当の、そして力強いナビゲーションだと私は考えます。あなたはいかが思います？



▲ダイヤモンドヘッドにかかる虹

英語コラム Know what?

今月は、常夏のハワイについてのお話です。観光名所等なら、いろいろなガイドブックに出ていますので、そちらをどうぞ。今回は虹の島ハワイならではのムーンボウ (Moonbow) について紹介します。

ハワイでは、海岸で晴れていても、山には黒雲が垂れ込めていることも多いです。神々しさを感じる山々。強い日射しの中、時折、ざつと雨が降り、また日が射すと、虹が出てきます。コラムの上にある写真は、雨が降って日が射した直後の虹 (Rainbow) です。

Rainbow State (虹の州) とも呼ばれるハワイだけあって、車のナンバープレートには虹のマークが入っています。



びっくりすることに、夜も月明かりの中で虹が見えることがあるんですよ。これを「Rainbow」に対して「Moonbow」と呼びます。出逢うのが実に難しく、日の出前や日没後の2～3時間で、空がとても暗く、満月が42度以下の高度にある、など条件がそろわなければなりません。



昔からハワイの人達には、「ムーンボウに出逢うと幸せになれる」という言い伝えがあるそうです。いつか探してごらん。

ムーンボウ

オリンピック・パラリンピック教育講演会



7月4日(水)の5・6校時に、オリンピック・パラリンピック教育における講演会が体育館アリーナで行われました。

今回の講演会では、パラアイスホッケー選手として活躍された上原大祐様から、『パラリンピックについて』『障害者スポーツへの理解』『夢を持つこと』をテーマに熱く語っていただきました。

スポーツを通して障害を持った子どもたちとともに様々な活動に取り組んできたお話や、現役の頃の活躍の様子やその時の気持ちなど、今まで私たちが知らなかったことをたくさんお聞きすることができ、いろいろなことに気づき考えることができたのではないのでしょうか。また、講演会が行われている最中には、バンクーバーパラリンピックで獲得した、本物の銀メダルを全校生徒に回していただき、実物を触ることができるなどの貴重な体験もさせていただきました。上原選手の経験や想いにふれることができた、とても素晴らしい時間となりました。

この講演会後に書いた感想文を紹介したいと思います。

今回話を聞いて、パラリンピックのイメージが変わりました。今まで自分とは全然関係のないものだと思っていました。でも、色々な形で支えていけるんだと思いました。これからは、まだどうやって支援するか分からないけれど、支援していきたいと思います！また、今後何か、オリンピック・パラリンピックに関われる時があったら、ぜひやってみたいです！

2年A組 38番 吉田 翔



夢を語ることは良いことなんだと、身を以て知ることができて嬉しかったです！聞きたかったことがあったのです。集中力を高めるにはどうしたらいいですか？自分でも答えを探してみようと思います。

日本は、さまざまな点において外国よりも遅れているんだなと思いました。今日の話聞き、私も2020年を終わり(ゴール)とするのではなく、出発(スタート)・通過点として、私自身を育てていき、次の世代につなげていきたいです！パラリンピックにも貢献できたらいいなと思いました。今日の話は、私にとって、とても良い経験となりました。

2年D組 龍野 真耶



租税教室

3年生 7月5日実施

7月5日(木)、3年生の社会科の時間に、町田税務署の方による「租税教室」が行われました。中学生にとって身近な消費税などのお話や、納税された税がどのように使われていくのかなど、税金に関する詳しいお話を聞くことができました。

どのクラスの生徒も真剣に授業に臨み、これからの生活の中で税金について考える良い機会になったのではないのでしょうか。



夏季休業期間に学校閉庁日を設定します

先日、保護者の皆様にお知らせいたしました通り、町田市教育委員会では、教職員の働き方改革に向けた取組の一環として、夏季休業期間中の8月10日(金)から15日(水)を原則として学校閉庁日といたします。堺中学校でも、同じ期間において学校閉庁日とさせていただきます。

学校閉庁日の期間にお子様の生命に関わるような緊急の連絡がありましたら、町田市教育委員会にご連絡ください。教育委員会を通じて、校長に連絡が入るようになっております。

保護者の皆様におかれましては、取組の趣旨をご理解いただき、夏季休業明けからの教育活動にお子様も教職員も笑顔で取り組むことができますよう、ご協力、よろしくお願いたします。

◆堺中学校閉庁日 8月10日(金)から15日(水)

*11日(土)、12日(日)を含む

*町田市教育委員会指導課 042-724-2867(月曜日から金曜日)

*町田市代表電話 042-722-3111(祝・祭日、土曜日、日曜日)